

令和4年度
次代の文化を創造する新進芸術家育成事業  文化庁

新進バレエダンサー・運営スタッフの育成、
並びにバレエ団運営基盤整備および次世代の観客育成に向けた調査

報告書

ごあいさつ

日本バレエ団連盟は、昨年9月で法人設立から8年が経過いたしました。設立の翌年度より、この文化庁委託事業「次代の文化を創造する新進芸術家育成事業」として、舞台芸術を支える人材の育成に取り組んでおります。

本事業では、新進ダンサーに向けたマスタークラス・公開レッスンの開催や、運営スタッフの育成を継続して実施しておりますが、本年度は、全国のパレエの観客育成に向けた調査にも取り組みました。

新型コロナウイルスの影響により大きな打撃を受けたバレエ界でしたが、令和3年度、令和4年度は文化庁のアートキャラバン事業により全国33都道府県で累計61公演を上演することができました。本格的なバレエ公演をこれまでにない規模で全国にお届けすることができ、今後のバレエの観客拡大に向けた方策を考える上でも、大きな経験となりました。そこで、このアートキャラバン公演にご来場いただいたお客さまや、関係者の声を集計した結果についても、本事業の「観客育成に向けたオンライン調査」に含めさせていただいております。

日本のバレエ界全体の芸術水準向上とさらなる発展に向け、引き続き、全力を尽くす所存です。今後とも、関係各位の一層のお力添え、ご指導を賜りたく、よろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、本事業にご理解を賜り、ご協力いただきました皆さまに、心より御礼申し上げます。

2023年3月

一般社団法人 日本バレエ団連盟

目次

● ごあいさつ

● 事業概要

1章 マスタークラス・公開レッスン実施報告

1-1 概要……5

1-2 ベン・ヒューズ氏によるマスタークラス……5

1-3 ジル・イツァール氏によるマスタークラス・公開レッスン……8

2章 観客育成に向けたオンライン調査

2-1 概要……13

2-2 全国のパレエ観客層・潜在的観客層を対象としたオンライン調査……13

2-3 全国公演の来場者アンケート……55

2-4 全国公演の関係者アンケート……69

3章 デジタルを通じた次世代の観客育成

3-1 概要……85

3-2 パレエ公演情報のデジタル化……85

3-3 パレエ界デジタル化推進に向けた調査・検討……94

4章 海外実演団体運営状況調査……101

5章 全国のパレエ教室のデータ整備……121

6章 運営スタッフ育成のための調査・資料作成……125

7章 セミナー実施報告

7-1 パレエ団運営スタッフ向けセミナー……141

7-2 ハラスメント防止セミナー……144

● 付 録

付録1 海外のパレエ団に所属する主な日本出身者（2022/2023シーズン現在）……149

付録2 国内のパレエ団で踊る海外パレエ団経験者（令和4年度）……162

令和4年度次代の文化を創造する新進芸術家育成事業

事業概要

1. 事業名

新進バレエダンサー・運営スタッフの育成、並びにバレエ団運営基盤整備および次世代の観客育成に向けた調査

2. 事業の趣旨・目的

習い事文化が広く根付いている我が国において、バレエは人気の習い事であり、その広い裾野から優秀なダンサーが育ち、国際的に活躍している。一方でその背景に、多くの優秀なバレエダンサーが海外に活躍の場を求めている現状があり、日本のバレエ団の運営基盤整備が求められている。観客の拡大や公演機会の充実、ダンサーの待遇改善を図り、優秀なダンサーや運営スタッフが心置きなく創作活動に専心できる環境を実現するためには、ダンサー・運営スタッフ・観客という3つの側面から、舞台芸術を支える人材の育成を実施する必要がある。

本事業では、新進バレエダンサーの育成を目的とした海外優秀指導者によるマスタークラス・公開レッスンの実施、全国のバレエの観客育成に向けたオンライン調査、公演情報のデジタル化による基盤整備とデジタル化による将来に向けた可能性の検討、ダンサー育成を担うバレエ教室とバレエ団の連携に向けた全国のバレエ教室のデータ整備、運営スタッフに向けた海外実演団体の運営状況調査レポート発行、運営スタッフのファンドレイジング能力強化を目的とした調査・資料作成、そして、バレエ団の運営スタッフや指導者・ダンサーを対象としたセミナー開催による環境整備に取り組む。

本事業を実施することにより、日本バレエ界全体の芸術水準向上とさらなる発展に寄与することを目的とする。

3. 事業の内容

(1) マスタークラス・公開レッスンの実施

・ベン・ヒューズ氏によるマスタークラス

実施団体：貞松・浜田バレエ団、スターダンサーズ・バレエ団、東京シティ・バレエ団、東京バレエ団（実施順）

・ジル・イゾアール氏によるマスタークラス・公開レッスン

実施団体：東京バレエ団

(2) 観客育成に向けたオンライン調査

調査協力：株式会社サーベイリサーチセンター

(3) デジタルを通じた次世代の観客育成

調査協力：昭和音楽大学バレエ研究所

(4) 海外実演団体運営状況調査

調査協力：昭和音楽大学バレエ研究所

(5) 全国のバレエ教室のデータ整備

調査協力：昭和音楽大学バレエ研究所

(6) 運営スタッフ育成のための調査・資料作成

調査協力：昭和音楽大学バレエ研究所

(7) セミナーの実施

・バレエ団運営スタッフ向けセミナー

講師：公益財団法人 日本オーケストラ連盟 専務理事 桑原浩

・ハラスメント防止セミナー

講師：弁護士 東海千尋

■ 調査会議委員

安達 悦子（東京シティ・バレエ団）

尾崎 瑠衣（昭和音楽大学バレエ研究所）

小山 久美（スターダンサーズ・バレエ団）

小林 健太（小林紀子バレエ・シアター）

堤 悠輔（貞松・浜田バレエ団）

堀 美佳（昭和音楽大学バレエ研究所）

宮原 祐子（牧阿佐美バレエ団）

諸角佳津美（井上バレエ団）

山本 千絵（東京シティ・バレエ団）

米津 崇之（東京バレエ団）

廣瀬 智子（日本バレエ団連盟事務局）